

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

2月29日（土）午前6時頃、市内において新型コロナウイルス感染症の患者が確認された。宮城県内で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されたのは、これが初となる。

当該患者は、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗客であり、船内で14日間の健康観察を終え、検査で陰性を確認後に下船し、2月23日（日）から本市で健康フォローアップを行っていたもの。

2月28日（金）、微熱や咽頭痛の症状を訴えたことから、検査を行ったところ、本日、陽性が判明した。

現在、感染症指定医療機関に入院しているが、状態は落ち着いており、重篤な状況ではなく、今後、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査、健康観察を行っていく。

1 患者について

- | | |
|-----------|------------------------------|
| (1) 年代 | 70代 |
| (2) 性別 | 男性 |
| (3) 国籍 | 日本 |
| (4) 居住地 | 仙台市内 |
| (5) 濃厚接触者 | 調査中（行動歴を調査したうえで人数を確定） |
| (6) 経過 | |
| 2月20日（木） | クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」を下船 |
| 2月23日（日） | 本市における健康フォローアップを開始 |
| 2月28日（金） | 微熱、咽頭痛が確認されたため感染症指定医療機関に検査入院 |
| 2月29日（土） | 検査の結果、陽性が判明 |
| (7) 海外渡航歴 | クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」に乗船 |
| (8) 行動歴 | 下船後、公共交通機関を利用し移動 |

※ 濃厚接触者1人について患者と同時に検査を実施し、陰性を確認